



より輝きだした！4組のみんな

最近進んで仕事に取り組んだり、お手伝いをしたりできる人が増えてきました。黒板に書いてある目標「やるべき事を積極的にやる！」をまさしく実践してくれている人が多いと言うことです。担任として本当に嬉しい限りで、毎日楽しく生活しています。

<輝き—その1>

給食当番の取りかかりが非常に早くなりました。これには、給食委員の配膳台を出す仕事が早いと言うことも要因です。また、給食当番を手伝おうとしてくれる人が出てきたことも、大きな要因です。ワゴンを置きに行ってくれたり、ストローを配るのを手伝ったり、給食当番の手が足りない所へ入って配膳を手伝ったり、給食がまだ配られていない人のところへ給食を配ってあげたり・・・と。その結果、給食をゆっくり食べられるようになってきました。

<輝き—その2>

教室掃除の仕上がりが早くなりました。掃除が始まると、各自の分担に散っていきます。教室掃除に残ったメンバーが教室掃除を始めますが、すぐにほうき係2人が掃き始めます。そして、各分担の掃除が終わって帰ってきた人に、教室の机運びを黙って手伝ってくれる人がいます。これまでも何人かいましたが、最近はその数が増えてきました。そしてあっという間に机が並び終わります。

こうやって、自分から進んで動いたり、手伝いを進んでしたりすることは、クラスに活気をもたらしますね。クラスの友達関係や、チームワークなんかもどんどん良くなっているように感じます。それに、自分自信にとってもすごく良いことです。そういう人の心はぐんぐん成長するのです。ノーベル平和賞で有名なマザーテレサさんも、「人として一番悲しいことは、人から嫌われることではなくて誰からも必要とされないこと」「人の役に立てることこそが、人として一番嬉しいことなんだ」とよく言われていたそうですよ。

<輝き—その3>

バレーボール大会が今週の木曜日と近くなりましたね。これまで学級で練習をたくさんしてきました。男女ともA・B・Cの3チームありますが、どのチームもチームワークが良いです。チームにはバレーボールが得意な人も不得意な人もいます。ボールがどこへ行くか分かりませんから、不得意な人の所へ行ってしまうと、失敗する場面も多くあるわけです。でも、誰一人失敗した人を責めている場面を見たことがありません。「大丈夫！大丈夫！」「こういうときは、こういう風に手を出すと返せるよ」といった、励ましやアドバイスの声が聞こえてきます。そういう状況ですから、雰囲気も良いですし、技術的にも上達してきましたね。また、練習時にネットをいつも準備したり片付けたりしてくれる人がいます。そのおかげで、みんなが楽しく練習できているのですね。

何か人の役に立てること、これからも考えて取り組んで行ってみましょう！ 人として輝きますよ。